

防災質問箱



回答してくださったのは…

尾張旭市役所危機管理課
えみ 廣村栄美さん

防災を自分ごととして捉え、災害への備えをしてください。市防災アプリでは、役立つ防災情報を分かりやすくお伝えしています。ダウンロードをお忘れなく!

瀬戸市役所危機管理課
だいすけ 奈須大祐さん

コロナ禍によって、防災訓練の内容が大きく変わりました。密集せずにできる防災として、市では安否札の活用を進めています。11月の訓練に、ぜひ各家庭でご参加ください!



尾張旭市役所総務部危機管理課
0561-76-8127
瀬戸市役所市長直轄組織危機管理課
0561-88-2600

問い合わせ

9月1日は「防災の日」。災害時への備えを、今一度見直す時です。Q&Aで疑問や不安を解消し、自治体が発信する防災情報をチェック! 日頃の備えが、非常時の安心・安全につながります。

「地震が起こった!」「緊急地震速報が鳴った!」、どうすればいい?

A 地震発生時は、命を守る行動が何より大切です。丈夫な机などの下にもぐり、落下物から身を守りましょう。激しい揺れの最中の移動は危険です。机などが近くにない場合は、身の安全を確保する「①まず低く、②頭を守り、③動かない」の行動をとってください。激しい揺れが収まったら、コンロなどの火を消し、家族全員の安否を確認し、窓やドアを開けて逃げ道を確保します。余震に注意し、あわてず落ち着いて行動しましょう。

- トイレ・浴室** 閉じ込められないようドアを開けましょう
- 屋外** 看板、ガラスなどの落下物に注意しましょう
- 自動車** ハザードランプを点滅させ、ゆっくりと減速し道路の左側に寄せて停車。ラジオなどで情報を確認しましょう。避難時は車を車内に残しておきます
- エレベーター** 全ての階のボタンを押し、停止した階で降ります。閉じ込められた場合は、非常呼び出しボタンを押しましょう



コロナ禍における防災で気を付けることは?

A 各市では感染対策資機材を備蓄するなど、コロナ禍の災害にも対応できるよう準備をしていますが、数に限りがあります。個人でもマスクや消毒液、衛生用品などを備蓄しておきましょう。また、自宅への備蓄品は左記のリストを参考にしてください。個人や家族によって必要なものが変わります。必要なものをよく考えて準備しましょう。

地域の緊急情報は、どこで手に入る?

A 尾張旭市では…
あさひ安全安心メール

防災情報などをあらかじめ登録したメールアドレスに送信します。登録は右の2次元コードから。



市防災アプリ

平時・災害時に役立つ情報や、防災行政無線の放送内容を確認できるスマートフォン向けのアプリ。アプリ内で防災ガイドブックを見ることができます。英語・中国語対応。右の2次元コードからダウンロード可。



A 瀬戸市では…

瀬戸市安全安心情報メール

緊急情報や安全・安心に関する情報をあらかじめ登録したメールアドレスに送信します。



瀬戸市の取り組み



(左) 災害時に安否確認を行う安否札は、各連区自治会で定めているものを使用します。なければ、タオルや瀬戸市指定可燃用ごみ袋も可 (右) 各地域では避難所開設・運営などの訓練を実施しています

災害時に地域で危険な場所は?

A 地域の危険な場所は、各市のハザードマップで確認しておきましょう。

尾張旭市では…

市のハザードマップには、矢田川の浸水予想図や土砂災害警戒区域などが示されています。市防災アプリやウェブサイト、防災ガイドブックから確認できます。

尾張旭市
ハザードマップ



瀬戸市では…

市内には土砂災害警戒区域や土砂災害特別警戒区域、浸水想定区域などが多数指定されています。指定区域に住んでいる人は気象情報に注意し、早めの避難行動を心がけましょう。

瀬戸市洪水
ハザードマップ



瀬戸市土砂災害
ハザードマップ



赤ちゃん、高齢者、外国人、ペットとの避難で気を付けることは? 避難所は誰でも利用できるの?

A 災害時に、自分で自分の命を守る行動をとることが難しい人を要配慮者といいます。要配慮者が身近にいる場合は、早めの避難行動を心がけましょう。また、左記のリストを参考に、非常時持ち出し品を準備しておく

と安心です。避難所の場所は、平時からハザードマップなどで確認しましょう。避難所ではさまざまな利用

者の事情に配慮し、発災状況や施設状況に合わせて別室設置やサインの多言語表記、ベッドの受け入れなどに対応します。

また、過去の国内の災害時には、慣れない避難所生活で体調を崩す人も多くいました。安全が確認できれば自宅で過ごすことや、親戚や知り合いの家など多様な避難を検討しましょう。

各自治体の防災訓練に参加するには、どうすればいい?

A 尾張旭市では…

昨年度から、密を避けるため「市総合防災訓練」は参加者を限定し、一般向けには「オンライン防災訓練」を実施。今年度は動画やクイズなど、より充実した内容で1カ月間の開催を予定しています。

※各市とも、訓練の詳細は市広報誌にてお知らせします。また、各地域の防災訓練については、地域の自主防災委員や各連区へ問い合わせてください。

A 瀬戸市では…

11月21日(日)8時～の「せと市民総ぐるみ防災訓練」で、各家庭での「おうち防災訓練」の実施を勧めています。安全確保行動や安否札の掲出など、各家庭で取り組みましょう。

尾張旭市の取り組み



避難所受付・運営などの訓練を実施。「訓練に参加することで、ただ避難するだけでなく、避難所を運営する一員としての意識を持っていただきたいです」と危機管理課の廣村さん

非常時持ち出し品リスト

家族で話し合い、非常時の持ち出し品を準備しておきましょう

基本の持ち出し品

- 水
- 食品
- ヘルメット、防災ずきん
- 衣類、下着
- 履きやすい靴
- 懐中電灯
- 携帯ラジオ
- 電池、携帯電話充電器
- マッチ、ろうそく、ライター
- 救急用品
- ゴミ袋
- 使い捨てカイロ
- ブランケット
- 軍手
- 洗面用具
- タオル
- 筆記用具
- ティッシュペーパー
- 携帯トイレ
- マスク
- 手指消毒アルコール、ハンドソープ
- ウェットティッシュ
- 体温計
- 防犯ブザー、ホイッスル
- スリッパ
- 貴重品

乳幼児がいる家庭はこれもプラス

- 粉ミルク、液体ミルク
- 哺乳瓶
- 離乳食
- スプーン
- オムツ
- おしりふき
- おんぶひも
- おもちゃ

高齢者・要介護者がいる家庭はこれもプラス

- 食べやすい食品、介護食
- 入れ歯・洗浄剤
- 補聴器
- 大人用オムツ
- 常備薬、お薬手帳のコピー
- その他介護用品

ペットがいる家庭はこれもプラス

- ペットフード
- ケージ
- トイレ
- リード
- 飼い主の連絡先

尾張旭市ペット防災手帳は市危機管理課、環境課で配布しているほか、市ウェブサイトからもダウンロードできます

職場にも準備しておく安心!

革靴やパンプスで勤務する職場では、避難用の歩きやすい靴を用意しておきましょう。また、携帯電話の充電器などがあると便利です。

備蓄品リスト

自宅に備える備蓄品は3日分、できれば1週間分を用意しておきましょう。普段の食品を少し多めに購入し、消費期限を考えて食べ、食べた分を補充するローリングストックなら常に一定の備蓄を保てます。

- 水 (1人あたり1日3リットル)
- 食品 (缶詰、レトルト食品など)
- 卓上コンロ、固形燃料
- 紙皿、紙コップ
- ラップ・アルミホイル
- 鍋、やかん
- レジャーシート
- 工具類
- 携帯トイレ
- ウェットティッシュ
- トイレトペーパー
- 卓上ライト
- 毛布・タオルケット
- マスク
- 給用水ポリタンク
- ゴミ袋
- ガムテープ

必要なものは個人や家庭によって異なるため、平時から検討しておきましょう